

ジオパーク専門員が選ぶ！土佐清水ジオパークお薦めスポット！

1. 赤礫・白礫 (あかばえ・しろばえ)



ここは足摺岬花崗岩体の端っこ。深い海の底で泥などが堆積してできた地層にマグマがせり上がってきたことがよくわかる場所。赤礫は、泥岩がマグマの熱で変性した岩。赤黒く見えるので焼かれてしまった雰囲気が分かります。隣にある、マグマがそのまま冷えて固まってできた花崗岩の白さとのコントラストが美しい。紅白並んでいる様子がいかにもめでたい感じがするので、一推しです。

(2021年12月21日撮影、ジオパークだよりNo91)

土井 恵治(ジオパーク専門員・地球科学担当)

2023年の抱負：赤礫・白礫に行くための安全な巡査ルートを開拓したい。



2. 白山洞門 (はくさんどうもん)



花崗岩の洞門としては日本最大級。花崗岩の大地と海が織りなすダイナミックな大地の造形美を感じさせ、白山神社が祀られた信仰の対象でもあります。ただし、私が白山洞門をお勧めする理由はそれだけではありません。洞門の岩壁は、海岸植物の宝庫。春先に白い花を咲かせるハマボッスやボタンボウフウをはじめ、夏にはハマカンゾウのオレンジ色、秋から冬にかけてはアゼトウナやツツブキの黄色など、一年を通じて色とりどりの花を楽しめるスポットです。

森口 夏季(ジオパーク専門員・生物担当)
2023年の抱負：ダイビングを始めて竜串湾に潜ってみたい。



下ノ加江小学校で育てたマルバテイショウソウの花が咲きました！

四国では土佐清水にだけ生育している希少植物マルバテイショウソウ。下ノ加江小学校では、環境学習として地域の保全活動に参加しています。12月1日の授業では、4年生・6年生のみんなが一年かけて育ててくれた株を保全地へ植え戻しました。ちょうど白くて可憐な花が咲いていました。保護のため、保全地の場所は秘密ですが、マルバテイショウソウは竜串ビジターセンターうみのわでも展示しています。



発行

土佐清水ジオパーク推進協議会 〒787-0450 土佐清水市三崎字今芝 4032-2
TEL 87-9590 MAIL geopark@city.tosashimizu.lg.jp

WEB

